

東京家政大学

神野 節子

目的 冷蔵庫、洗い桶、水切簞、三角コーンなどの合成樹脂用具あるいは陶器などの台所用具ならびに浴室内にある洗濯機の木ース、屑取浮き袋、浴槽、座椅子、カーテンなどの汚染源となつてゐる真菌は何になりかを知り、次いで汚染菌の除去殺菌は如何にしてよいか検討した。

方法

- ・検体；毎日の清潔をさけた用器に真菌が生育したりを検体とした。
- ・菌の分離法；汚染検体から直接麦芽平板寒天に白金線で画線塗抹して分離し、単離コロニーを純粹培養した。
- ・菌の同定法；形態特性を巨大集落の肉眼観察、スライドカルチャ-菌の顕微鏡観察により同定した。
- ・汚染菌の除去殺菌法；次亜塩素酸系台所用漂白除菌剤を処法の使用最大量用ハ浸漬作用させたものの殺菌効果を中心に検討した。

結果

台所用合成樹脂製品からの分離菌； *Cladosporium*, *Alternaria*, *Phoma*, *Penicillium*, *Aureobasidium*, yeastなど。

浴室用合成樹脂製品からの分離菌； *Cladosporium*, *Phoma*, yeast, *Aureobasidium*, *Alternaria*, *Penicillium*など。

除菌殺菌効果； 次亜塩素酸系剤の使用濃度と作用時間は処法ではふ充分である。